

試料・情報利用研究計画書(概要)						
審査委員会 受付番号	2020-1008	利用形態	共同研究	利用する 試料・情報	対象:比較対象疾患の診断を受けたことがないコホート調査参加者 500~1,000名 試料:なし 情報:性別、年齢、身長、体重、既往歴、採血検査の結果	
主たる研究機関	東北メディカル・メガバンク機構			分担 研究機関	東北大学病院	
研究題目	非免疫性神経疾患と免疫性神経疾患における病初期の検査結果の特性を探る疫学研究			研究期間	2020年2月~2021年3月	
実施責任者	赤石 哲也	所属	東北メディカル・メガバンク機構		職位	助教
研究目的と意義	病歴や病初期の検査結果を検討することで、早期診断が難しい上記疾患における病初期の特徴を探り、病態解明への一助とすることを目指します。また、今後発症される患者さんの早期診断のための応用を目指します。					
研究計画概要	2010年~2019年に東北大学病院神経内科および総合診療部において慢性疲労症候群、筋萎縮性側索硬化症、重症筋無力症、多発性硬化症、視神経脊髄炎、心身症・身体表現性障害と診断を受けた方のうち、受診前に治療が開始されていなかった方を対象に、受診時の病歴および採血データ、生理検査データを後方視的に確認します。それらのデータを、コホート調査に参加された健康者と比較します。					
期待される成果	病態推定と、診断に有用な検査データの抽出を行います。					
これまでの倫理 審査等の経過	2020年5月 東北メディカル・メガバンク機構倫理委員会承認					
倫理面、セキュリ ティー面への配慮	ヒトを対象とする医学系研究の倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理指針を遵守して研究を実施します。スタンドアローンのPC上で匿名化された情報を使用して分析を行うとともに、スタンドアローンのセキュリティ付き外付けハードディスクで保管し、研究施設内の施錠できる管理庫内で研究終了まで厳重に管理します。					
その他特記事項	奨学寄附金、運営費交付金					
* 公開日	令和2年5月13日					